

# 「第10回 浜松市調べ学習コンクール」審査結果について

中央図書館

## 1 開催趣旨

図書館の本やインターネット等様々な情報を使って、日常生活や学習上の疑問点を考え、解決を導く「調べ学習」の研究レポートを募集し、その努力や工夫を評価することで、調べ学習の振興を促す。これにより、小学生の「問題発見・解決能力」や「情報活用能力」等、新しい時代に求められる資質・能力を養うとともに、図書館利用の促進を図る。

2 主 催 浜松市、浜松市教育委員会

3 後 援 公益社団法人浜松青年会議所、公益財団法人図書館振興財団

4 対 象 浜松市内の小学3～6年生

5 審 査 員 浜松市内小学校教員及び主催、後援団体から選出した13人  
(うち一人は審査委員長)

## 6 応募数

(1) 応募学校数 88校

(2) 応募点数 2,798点

学 年	応募人数
3年生	562人
4年生	633人
5年生	792人
6年生	811人

## 7 表 彰

市長賞、教育長賞、中央図書館長賞 各1人

優秀賞 各学年2人 計 8人

優良賞 各学年3人 計12人

奨励賞 各学年5人 計20人

学校賞 5校

## 8 表彰式

(1) 日 時 平成30年11月10日(土) 午前10時～11時

(2) 会 場 浜松市立城北図書館 講座室

## 9 作品傾向

- ・郷土関係(お茶、音楽、楽器、ウナギ)
- ・生き物(犬、ネコ、イルカ、甲殻類、外来種、絶滅危惧種)
- ・からだや病気(アレルギー、味覚、認知症)
- ・食品(米、大豆、発酵食品、乳製品、はちみつ、果物)
- ・自然、災害、防災(川、漂流物、台風、地震)
- ・社会と福祉(点字、手話、ユニバーサルデザイン、貨幣や銀行のしくみ)
- ・スポーツ(サッカー、野球)
- ・近年の話題(熱中症、異常気象、オリンピック・パラリンピック)

## 10 全国コンクールへの出品

市長賞、教育長賞、中央図書館長賞、優秀賞、優良賞を含む計23点は、全国コンクールの三次審査に出品。

## 上位三賞受賞作品のあらましと評価について

### 市長賞

#### 作品名『なぞのひょうりゅう物』の正体をつきとめろ！』

浜松市立篠原小学校3年 内山 颯梧

(作品あらまし)

夏に兵庫県竹野海岸に出かけた際、海岸で骨のようなものを発見した。これが何の骨か調べようと調査を開始。図書で丁寧に調べた結果、ニホンジカの骨ではないかと推測、その後市内から県外まで様々な施設に調査をし、自分の仮説が正しいことを裏付けていく。竹野海岸周辺の海流や漂流物全般についても理解を深め、環境問題についても考察をした。

(評価)

正体をつきとめたいという熱意が伝わってくる作品。図書だけでなく様々な情報源を大いに活用して、正体を突き止めた探求心が素晴らしい。

### 教育長賞

#### 作品名「アクトシティ浜松へいかまいか！」

浜松市立積志小学校6年 河合 純怜

(作品のあらまし)

JR浜松駅に隣接する複合施設「アクトシティ浜松」は、音楽ホール、ホテル、オフィスなど多くの機能を備えた浜松市のシンボルである。このアクトシティ浜松の建設の歴史から現在の施設の様子などまで実際に見学し隅々まで調査した。わかりやすい説明文と写真、見やすいイラストで、まとめかたも大変工夫した作品。

(評価)

地元にある1つの施設を、建設理由から歴史、現在の様子、使われ方まで広く調べられている点が素晴らしい。使われている写真から自分が楽しみながら調べ進めていることがよく分かる。作品のまとめ方、魅せ方もとても素晴らしい。

### 中央図書館長賞

#### 作品名「タカアシガニを学ぼう！！」

浜松市立西都台小学校5年 今場 直彦

(作品のあらまし)

竹島水族館にて職員からタカアシガニの話をされたのが、調べるきっかけ。早速図書館で図書資料を探すも、詳しく書かれている図書になかなか出会えず難航する。本がないということは、まだタカアシガニについてわかっていないことも多いのではと考え、生態について、色々な視点で意欲的に調査をしている。図書で解決できなかったことは、その後、再度竹島水族館でインタビューを実行。食べ物の種類や量、一度の産卵数など、専門家からの貴重な話をきくことができ、楽しみながら調査をして、作品にまとめあげた。

(評価)

水族館での職員との会話がテーマの決定となったが、調べていくうちにタカアシガニに惹かれて、主体的に調べを進めていった様子が伺える。図書資料が少ないため、途中で実地調査やインタビューに切り替えるなど、追究していく過程を自ら考えながら課題解決に向かっている。専門家にきくことにより図書資料では解決しないタカアシガニの不思議が明らかになり、個人のなかでも意義ある学びになっている。